

年 表(数字は年、月をあらわす)

西暦	年号	干支	大事件と郷土の出来事
	享保		元道、育英館創立
1831	天保2	辛卯	8天保一揆
1833	4	癸巳	9親施出生
1835	6	乙未	蝗害、霖雨による凶作
1836	7	丙申	6大水害死者大、米価騰貴古今未曾有、秋の虫気、冬の大雪
1838	8		5疫病流行、大暴風雨、飢饉の為捨子多し
1844	弘化1	甲辰	
7	4	丁未	
1848	嘉永1	戊申	
1榊9	2	己酉	5親施家督
1850	3	庚戌	5,6,8,大風雨洪水
1851	4	辛亥	
1852	5	壬子	7大暴風雨、秋たびたび風水害をうける
1853	6	丑	6ペリー(浦賀)、7プチャーチン(長崎)来航
1854	安政1	甲寅	1ペリー再来 3日米和親条、松蔭下田沖事件、親施相模国御備場惣奉行として出役
1855	2	乙卯	10江戸大地震(死者20万という)
1856	3	丙辰	1松下村塾開く
1857	4	丁巳	8彗星西南に見え光芒頗る長し、秋コロリ流行
1858	5	戊午	4井伊直弼大老となる、7松蔭伝馬町獄に入る 安政の大獄始まる
1859	6	己未	7將軍家定死、10江戸城本丸炎上、松蔭刑死す
1860	万延1	庚申	3桜田門外の変 農民一揆頻発
1861	文久1	辛酉	5毛利敬親、公武合体の議を進める 12和宮降嫁
1862	2	壬戌	1精次郎出生、坂下門外の変 4寺田屋事件 5麻疹大流行
1863	3	癸亥	8生麦事件 12長州藩士イギリス公使館焼打 5下関外船砲撃事件、姉小路公知暗殺さる 6奇兵隊を組織 7親施2000人を率い京都に入る 8八・一八政変(天誅組・七卿落) この夏以来天候不順、蝗害風損
1864	元治1	甲子	6池田屋の変 7武熊出生、蛤御門の変、一次長州征伐出兵命令 8下関戦争 10中山忠光全柳寺~11田耕村にて殺さる 11三太夫切腹し、長州藩幕府に謝罪、12征長軍解兵、高杉晋作挙兵
1865	慶応1	乙丑	2須佐邑内沸騰、回天軍と北強団対峙 3大谷撲助、河上範三切腹 藩論一致山口に政事堂を置く 5西洋銃陣採用
1866	2	丙寅	8エンピール銃購入 11須佐内訂解決す 1薩長連合なる、坂本龍馬寺田屋に襲はる 5小国融蔵病没 江戸大坂などに打壊しおこる
1867	3	丁卯	6四境戦争起る 7將軍家茂死、長州再征中止 12孝明帝崩御 1明治天皇踐詐 4普作病死 9薩長芸三藩討幕を約す 「ええじゃないか」の大乱舞起る 10大政奉還 11龍馬暗殺さる 11討幕出兵三田尻より海路発進 12江戸薩摩屋敷焼討をうける
1868	明治1	戊辰	1鳥羽伏見の戦 2慶喜謝罪 4江戸開城 5太政官札発行 5彰義隊の討伐 7江戸を東京と改 8榎本艦隊品川沖脱走 9明治改元(一世一元の制) 会津藩降伏し東北平定成る 10天皇東京行幸
1869	2	己巳	1薩長土肥版籍奉還を上奏す 5函館戦争終決 7官制改革二官六省 7大洪水、防長両国不熟 8蝦夷地を北海道と改称 12諸兵宮市に集まる、翌年一月反乱、二月平定